

お かんようどうろ
尾肝要道路(三陸沿岸道路)の開通1年後の
効果についてお知らせします
～救急医療、交通安全などで効果～

東日本大震災からの復興に向けたリーディングプロジェクトとして三陸沿岸道路等の整備を進めています。
このたび、平成26年3月2日に開通した「尾肝要道路」について、開通1年後の効果を取りまとめましたのでお知らせします。

◎ 安定した救急搬送で患者負担が軽減

- 16箇所あった急カーブによる国道45号の大きな横揺れが、尾肝要道路では0箇所に。

◎ 交通の安全性が向上

- 開通した尾肝要道路では開通後1年間の交通事故件数は0件。国道45号でも6割の交通事故が減少。

◎ 復興祈念祭が盛況、地域の活性化に貢献

- 田野畑村の「復興祈念祭」の入り込み客数が開始当時の約2倍に増加。

◎ 地域福祉の充実に貢献

- 閉伊坂峠の解消により、1日2回の訪問介護が可能に。

発表記者会：岩手県政記者クラブ、久慈報道機関各社、宮古記者クラブ、東北専門記者会

〈問い合わせ先〉

国土交通省 東北地方整備局 三陸国道事務所

電話番号 0193-62-1711(代表)

副 所 長 ひらおか ひろし 平岡 弘志 (内線204)

調査第一課長 くどう よしのり 工藤 嘉則 (内線451)